



2018年12月4日  
大阪市立大学

～国際的な視点から大阪を語る！～  
学生との懇談会も開催

## 岩澤雄司 国際司法裁判所裁判官への 「名誉博士」称号授与式のご案内

大阪市立大学は、本学の元教員であり現在国際司法裁判所裁判官である岩澤雄司氏への「名誉博士」称号授与式を下記のとおり執り行います。

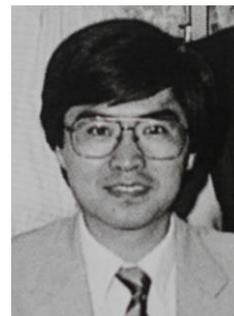
今年6月、小和田恆氏に続き日本人として4人目の国際司法裁判所裁判官に選任されました岩澤氏は、1982年4月に本学の助教授に着任されてから1996年4月に東京大学に移籍されるまで、14年間にわたり本学で教育・研究に貢献されました。その間1985年には『条約の国内適用可能性』を、1995年には『WTO（世界貿易機関）の紛争処理』を刊行。前者は国際法と国内法の関係、後者は貿易紛争の解決について、理論的・実証的に詳細に解明した著作で、日本の国際法学の必読文献となっています。

また、「市民的・政治的権利に関する国際規約（自由権規約と呼ばれる）」の遵守状況を監視する自由権規約委員会の委員・委員長やアジア開発銀行の行政裁判所裁判官等として国際的に活躍。国内では法務省難民審査参与員や内閣府の「第三国定住有識者会議」座長など、社会活動にも大きく貢献されています。国際司法裁判所裁判官への選出は、岩澤氏のこれまでの取り組みが国際法学者として世界で認められた証であります。本学はこれらの功績が名誉博士に値するものとみなし、今年9月27日に岩澤氏に称号授与いたしました。

なお、授与式のあと法学部で国際法を学ぶ学生3名との懇談会を予定しており、22年ぶりに本学の学生と交流いただきます。懇談会では、国際的に活躍されている岩澤氏ならではの視点から大阪についても語っていただきます。授与式、懇談会ともにご取材可能です。普段オランダのハーグで活動されている岩澤氏が来阪されることは稀ですので、ぜひこの機会にご取材をご検討ください。



岩澤雄司  
国際司法裁判所裁判官



本学在籍時の岩澤氏  
(1990年度卒業アルバムより)

### 記

1. 開催日時：2018年12月17日（月）13：15～14：30
2. 開催場所：杉本キャンパス 学術情報総合センター10階
3. プログラム：13：15～13：30 授与式（大会議室）  
13：30～14：30 法学部学生との懇談会（研究者交流室）

以上

## 【参考】

**岩澤 雄司**（1954年6月4日生まれ 64歳 東京都出身） 法学博士

### 【略歴】

1977年 3月 東京大学法学部卒業  
1977年 4月 東京大学法学部 助手  
8月～1978年8月  
米国ハーバード大学ロースクール修士課程留学  
(1978年6月法学修士号取得)  
1982年 4月 大阪市立大学法学部 助教授  
1984年 8月～1986年8月  
米国バージニア大学ロースクール博士課程留学  
(1997年1月法学博士号取得)  
1996年 4月 東京大学大学院総合文化研究 助教授  
1997年 4月 同 教授  
2005年10月 東京大学大学院法学政治学研究科 教授  
2018年 6月 国際司法裁判所・裁判官  
現在に至る

### 【主な社会活動】

アジア開発銀行行政裁判所裁判官（2004年～2013年、うち2010年～2013年は副所長）  
自由権規約委員会委員（2007年～2018年、うち2009年～2011年、2017年～2018年は委員長）  
法務省難民審査参与員（2005年～2007年）  
内閣府「第三国定住有識者会議」座長（2012年～2014年）  
万国国際法学会準委員（2015年～現在に至る）  
国際法協会（本部ロンドン）副理事長（2016年～現在に至る）

### 【主な著書等】

『条約の国内適用可能性』（有斐閣、1985年）  
『WTO（世界貿易機関）の紛争処理』（三省堂、1995年）  
International Law, Human Rights and Japanese Law (Clarendon Press,1998) ほかも多数

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

- ・名誉博士称号授与に関すること  
大阪市立大学 学務企画課 担当：竹澤・盛田  
TEL：06-6605-3503
- ・取材に関すること  
大阪市立大学 広報室 担当：西上（にしがみ）  
TEL：06-6605-3411  
※ご取材希望の場合、なるべく事前にご連絡くださいますようお願いいたします。